

# 新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 阿部信一  
TEL 025-273-1572

事務局 井村健一  
新潟市北区すみれ野2-10-12  
TEL 025-259-7152

会報・編集委員会代表  
浅野亘寛  
長岡市金町2-2-17  
TEL 0258-52-3998

## 平成24年度評議員会議事概要

日時：平成24年4月14日（土）13時

場所：新潟市中央公民館・生涯学習センター

\* 遠藤理事長が所用のため出席できず、片桐が理事長代行をする。（説明）

1. 開 会 片桐副会長（議長選出まで司会 片桐副会長）（12:32）
2. 会長挨拶 阿部信一会長による挨拶（12:33）
3. 議長選出 出席された評議員に選出を一任され、日本山岳会越後支部の桐生恒治さんに議長要請した。（12:35）
4. 議案審議（12:36）
  - 第1号議案 平成23年度事業報告及び会計報告について 井村事務局長より説明  
監査報告 諏訪監事より収入・支出とも適正かつ妥当に処理されていると報告。  
なお、監事所感で、「専門委員会の活動強化で、協会の活性化に寄与願いたい。」  
質疑応答 特になく、採決で拍手を持って承認（12:57）
  - 第2号議案 平成24年度事業計画及び収支予算について 井村事務局長より説明  
質疑応答 特になく、採決で拍手を持って承認（13:21）
5. 議長解任（13:22）
6. 報告事項（13:23） 井村事務局長より説明。
  - ・専門委員会の委員の追加 総務委員会委員に、婦人担当を考慮して小林文子さん、井口礼子さんを追加したい。（了承）
  - ・加盟団体の十日町山路野会・越峰クラブが退会し、加盟64団体となった。また、新潟県新津支所職員山岳会が「新津タムシバの会」と、改名された。
  - ・協会規約第24条付則に欠落事項があるとの指摘があり、事務局長からしらべてもらうこととした。
  - ・高体連登山部よりの要請として、8月7日～11日に湯沢町でインターハイがあるが、8日～10日が行動日で苗場山・平標山・三国峠付近では出来るだけ入山を控えてほしい。なお、本大会での役員は高校教職員でまかなえるので協会からの役員は不要。
7. 閉 会 片桐副会長（13:40） 以上 文責：片桐



24年評議員会にて



[www.hakkaisan.co.jp](http://www.hakkaisan.co.jp)

八海醸造株式会社 新潟県南魚沼市長森1051番地 お客様相談室 025-775-3866

登山・ハイキング・クライミング  
テレマーク&山スキー



パーマーク

長岡市西宮内2-97（長岡市役所裏通り）  
TEL0258（37）1200-FAX0258（33）1164  
●営業時間/AM10:30～PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

# 第4回ジャパンユースマウンテン・イクイツプメントカップ・合宿報告

ジュニア委員長 稲田 春男

4月28日、静岡県浜松市のクライミングセンター・スクエアでリードの大会が開催された。

この大会は「日本のユース世代が世界で活躍できるように」と、日本代表選手の伊藤、国際ルートセッター木村達为中心になり、過去のユース大会で活躍し、現在も選手として活動している人達がスタッフとして協力し運営されている大会で、今回で4回目を迎えた。

スA18位。柿村は総合39位、ユースA24位。2人とも緊張のため普段の力を十分に発揮できていない。これからの課題だろう。

競技は予選2本がフラッシュ、決勝がオンサイト方式と最近の大会ではこの方式が定着してきている。男子はジュニア、ユースA、Bが半分に分かれ、A、Bルートで競技開始。Aルート完登者1人、Bルート完登者4人。埼玉県永はただ一人両ルートを完登したが、決勝では復調をはたした千葉県島谷に破れ2位に終わった。ユースBは山口県蔭谷が強豪茨城県野村を小差ながら上回り優勝。新潟からは南雲、柿村がユースAで出場。南雲は総合(ジュニア、ユースA)28位、ユースA11位。渡辺は総合34位、ユースB15位。大月は苦手ムーブの克服が課題。渡辺は高校入試等で練習不足、環境が変わった中で練習量の確保が課題になる。

全体でいえるのは、ワールドカップに出ている人達が最近のルートの傾向を意識して作成しただけにルートの質の高さを感じられた。

新潟から遠い浜松まで来て、大会参加だけで帰るにはあまりにももったいない。という事で29、30日とクライミング計画をたてたものの日



ボルダリングを楽しむ子供たち

本列鳥連休の真つ盛り、行きたかったジムがあったが宿が確保できず関東、東海地方のジムを探しまくりに見つけたのが静岡市の某ボルダリングジム。近くに宿も確保でき、長さ60mのボルダー壁を楽しんで(?)きた。「高速は御殿場で混みますよ」という忠告も有り、明日の練習は無しにして今日は体力が尽きるまで登りこむことにする。1級から3級を中心に練習。皆、指の皮が剥けて痛々しい、まだ終わりにしないのかという顔で稲田のほうを見るが、目を合わせないようにして知らん振りを決め込む。(みんなごめん) そんななか、南雲だけは黙々と初段に取り付いているが、クライミングを始めたらもうゆうに9時間は経過している、それを見てほかのメンバーも最後の力を振り絞って登り始め

た。この辺が限界かなと思  
い、終りの指示を出すがい  
ものことながら、あと1回、  
あと1回となかなか止めてく  
れない。この筋肉痛は2、3  
日続くだろう。

## お知らせ

### 【長野県山岳協会「山岳図書資料館」】

長野県山岳協会が50周年事業のひとつとして創設の準備を大町市と進めていた「山岳図書資料館」が去る平成24年4月20日に、大町市の大町山岳博物館に隣接して開館しました。この会館建設に当たっては、当協会が50,000円を寄付、また当協会加盟団体およびその会員の皆様有志から、50,300円の寄付いただき、長野県山岳協会へ届けたところです。このほど、開館の案内と、寄附に対する感謝の意が当協会に伝えられました。御協力有難うございました。 理事長 遠藤俊一  
※御利用については、長野県山岳協会・大町山岳博物館のホームページをご覧ください。

### 【情報】

昨年の集中豪雨や今年の豪雪のため被害も多く、国道(252号)や関連する登山道にも影響が出ている。

- 浅草岳(只見町側只見沢登山口・入叶津登山口)は昨秋から登山禁止となっているがその後も豪雪の影響による復旧工事が進まないため今季の山開きも中止となり、会津朝日、浅草岳(只見沢登山口、入叶津登山口)は登山禁止が続くという。只見町役場産業振興課 <http://www.tadami.gr.jp/kankou/yama-top.htm>
- 守門岳(長岡市栃堀地区・入塩川地区)5月27日が守門岳の山開き実施の予定。例年はない豪雪の影響で5月10日現在栃堀～保久礼までの除雪が困難をきわめており保久礼までの車での入山が危ぶまれている。20日を過ぎてからの問い合わせが必要。

長岡市栃尾観光協会 0258-51-1195 佐藤・藤田・諏佐

静岡から新東名と順調だった、ジムの人のいうとおり、御殿場では90分の渋滞。家に着いたのが午後7時頃、全長1、050kの長旅だった。

## 協会加盟団体・役員へのメール配信一覧 4/～5/10

配信日	内 容	送 信 元	取扱い・委員会
4/2	日山協スポーツ指導者関係	日 山 協	指導技術、事務局
4/11	24年度指導員総会兼研修会	日 山 協	指導技術、事務局
4/11	67回ぎふ国体・26回リード	日 山 協	競技委員会
4/11	24年度評議員会・懇親出席者	県 山 協	事務局
4/11	24年度長野山岳協会役員	長 野 県 山 岳 協 会	事務局
4/16	新潟県山岳協会規約など	事 務 局	事務局
4/16	北信越5県代表者会議案内	事 務 局	事務局、森副会長
4/23	24年度ジュニア育成事業	日 山 協	ジュニア委員会
4/23	24年度山岳共済事業について	日 山 協	事務局
4/24	各都道府県選手登録など	日 山 協	競技委員会
4/24	日山協広告協賛募集	日 山 協	事務局
4/24	参与会への入会について	日 山 協	事務局
4/25	24年度中高年安全登山指導者	日 山 協	指導技術、遭難対策
4/25	スポーツ基本計画の策定について	新 潟 県 体 育 協 会	理事長、事務局
4/28	24年度事業計画予定表	事 務 局	事務局
4/28	31回海外登山遭難対策研究会	日 山 協	海外登山委員会
5/5	山岳図書資料館開館の案内	長 野 県 山 岳 協 会	事務局
5/8	67回国体県選手監督等確定	新 潟 県 体 育 協 会	理事長、競技委員長
5/10	24年度高校総体開会式について	高 体 連	事務局

事務局長・井村健一 (025-259-7152) 競技委員会委員長・今井浩二 (0257-23-0961)

理事長・遠藤俊一 (025-265-4181) 副会長・森 庄一 (0258-72-2710)

ジュニア委員長・稲田春男 (0255-36-3958) 指導技術委員長・嶋原哲也 (025-385-3678)

遭難対策委員長・井 春文 (0257-82-2437) 海外登山委員会・小林重一 (025-260-1843)

※メール内容の問い合わせは取扱い委員会、事務局でご確認下さい。

## 賛助会員入会 ご入金のお礼

次の皆様から、ご入会、ご入金を頂きましたので、ご報告させていただきます。

\*4月14日～5月10日現在のご入会、ご入金状況です。

七澤恭四郎 (高田ハイキングクラブ) 遠藤俊一 (一峰会) 片桐一夫 (長岡ハイキングクラブ)  
 遠藤家之進正和 (むささび会) 阿部信一 (新潟山岳会) 森 庄一 (長岡ハイキングクラブ)  
 宮崎幸司 (長岡ハイキングクラブ) 室賀輝男 (長岡ハイキングクラブ) 小林由夫 (JAC越後支部)  
 藤巻道夫 (糸魚川山岳会) 橋本正巳 (高田ハイキングクラブ) 土田幸雄 (長岡ハイキングクラブ)  
 今井浩二 (新潟フリークライミングクラブ) 中村光信 (いりやま岳友会) 多田政雄 (交友会)  
 矢澤建三 (悠峰山の会) 馬場潤一郎 (県山協顧問) (敬称略、順不同)

新潟県山岳協会 会 長・阿部 信一 理事長・遠藤 俊一 総務委員長・宮崎 幸司

### 海外・国内旅行、主催・手配



**ユニオン航空サービス**

国士交通大空客旅行業務553号・IATA代理店 (社) 日本旅行業協会会員

本社 新潟県長岡市幸町1丁目3番5号

<http://www.uks.co.jp>

☐長岡営業所 〒940-0094 長岡市幸町1丁目3番5号 ☎ (0258)333-7123

☐新潟営業所 〒950-0918 新潟県長岡市幸町2丁目2番11号 ☎ (025)246-2266

### 登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス



**ICI 石井スポーツ**  
新潟店

新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL (025) 241-5134 特  
 営業時間/平日10:30am～8:00pm 休日10:30am～7:00pm

## 賛助会員継続および募集のお願い

謹啓 春暖の候 皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素からの本会の事業運営に格別なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会におきましては、加盟団体からの分担金で、下記の各種事業を実施しております。しかしながら、その実施に当たっては、十分な財源が確保されている状況ではございません。そのため、場合によっては、担当各位のボランティアに依存しているのが実情でございます。

つきましては、今年度も、本会の目的や事業に賛同する方々を、個人・団体を問わず、賛助会員として募集いたします。何卒、この趣旨にご賛同の上、ご入会いただきたくお願い申し上げます。例年、多くの個人の方々からご賛同いただいておりますが、加盟山岳団体様からのご賛同についても、ご高配のほどお願い申し上げます。

なお、ご賛同・ご入会いただける場合は、別紙の「払込取扱票」にて下記の賛助会費を納入いただきますようお願い申し上げます。

### 記

- |                           |                               |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1. 新潟県山岳協会事業              | (6) 自然保護活動に関する事項              |
| (1) 国民体育大会山岳部門に関する事項      | (7) 加盟団体が主管する事業に対する相互協力に関する事項 |
| (2) 新潟県体育協会登山部門に関する事項     | (8) その他本会の目的達成に必要な事項          |
| (3) 日本山岳協会に関する事項          | 2. 賛助会費 年額 10,000円            |
| (4) 登山施設の改善促進及び技術指導に関する事項 |                               |
| (5) 遭難対策に関する事項            | 以上                            |

## 24年度安全登山研修会講習会の開催について

新潟県山岳協会会長 阿部 信一  
遭難対策委員会委員長 井 春文



桑代山からの粟ヶ岳



地図とコンパスを使う

- 期 日 平成24年6月30日(土)～7月1日(日)  
○テーマ 一般登山における安全登山術
- 場 所 加茂市ビジターセンター(粟ヶ岳県民休養地)  
☆加茂市宮寄上2684 TEL0256-520080  
宿泊(30日はビジターセンターとなります。)
- 参加費 1,000円(加盟団体会員)1,500円(一般参加者)  
☆当日 受付にて徴収
- 講習内容 ○講話 新潟県の山岳遭難の実態  
新潟県警地域課 田中祥司氏 村山和博氏  
○研修 一般登山におけるリスク管理  
応急処置等(講義および実技)  
講師 日本山岳協会遭難対策常任理事 渡邊 輝男氏  
講師 新潟県警山岳遭難技能指導者 玉木大二朗氏
- 装 備 スリング120cm&60cm 1～2本 カラビナ環付1枚、カラビナ2枚、補助ロープ、コンパス、ロープ、ツェルトあれば持参。

○食事、飲み物は各自持参。宿泊者はシュラフ等寝具が必要です。

※詳細は加盟団体事務局へ送り付けの案内文書で確認して下さい。

申 込 6月20日(水)迄  
郵送、FAX Eメールにてお願いいたします。  
☆井 春文 025-782-2437 (TEL/FAX)  
Eメール cht38@proof.ocn.ne.jp

ALways Security OK

**ALSO**K

新潟総合警備保障株

〒950-8633 新潟市東区小金町1-17-20

TEL 025-274-1965 FAX 025-271-3445